

電気料金審査専門小委員会における指摘事項について

資料4

番号	委員等からの宿題内容	指摘の出された委員会	委員名	
前提計画				
1	需給のバランスの見通しについて、25年度の実績が想定よりも減っていたことが気になる。今後も減っていくのではないかと。需要の想定が甘いのではないかと。	第15回	辰巳委員	今回回答
2	平成25年度の販売電力量は、想定316億kWhに対して、実績306億kWhと低くなっており、平成26年度の電力量の見込み(318億kWh)が跳ね上がっているように見える。見込みが過大となっていないか示して欲しい。	第15回	秋池委員、辰巳委員	今回回答
3	再値上げにより、冬場の暖房用には灯油などの利用が増え、電気の利用が減る可能性が高いのではないかと。また、いわゆる離脱需要ももっと増えるのではないかと。	第15回	永田委員	今回回答
4	再エネについては、供給力に最大限織り込んでいるのか。活用実態を含めて教えて欲しい。	第15回	秋池委員、河野オブ	今回回答
5	水力の供給電力量が前回認可時よりも減っている理由を説明いただきたい。	第15回	辰巳委員	今回回答
6	予備率の考え方を分かりやすく説明してほしい。	第15回	辰巳委員	今回回答
7	需要が減ることを反映する場合、原価÷販売電力量で計算される料金単価は逆に上昇する可能性もあるが、どう考えるか。	第15回	梶川委員	今回回答
8	電気料金の価格弾力性は相対的に低いと考えられているが、これだけ大きな値上げ率なので、需要に無視できない影響を与える可能性がある。再値上げによる需要への影響を考慮するのか、無いものとするのか、早急に方針を決める必要がある。	第15回	松村委員	次回以降回答 (事務局資料)
燃料費				
9	供給計画によると海外炭の単価が安いと、海外炭の比率をもっと高められないのか。また、垂瀝青炭の量を増やす余地はないのか。メリットオーダーは徹底されているのか	第15回	秋池委員	今回回答
10	火力燃料費抑制のために具体的に行った対策(含:ピークシフト)及び具体的に行う対策を詳しく教えて欲しい。	第15回	河野オブ	今回回答
購入・販売電力料				
11	取引所取引の活用実態についても教えていただきたい。	第15回	河野オブ	今回回答
経営効率化				
12	役員報酬は料金原価に示された額か、それより下の額しか支払っていないことを示してほしい。	第15回	松村委員	今回回答
13	元役員の車代や報酬はもはや全く払っていないと明言してほしい。すぐ出来ることはとくにやっていると明言していただきたい。	第15回	松村委員	今回回答
14	電中研への支出の削減努力を示していただきたい。	第15回	松村委員	今回回答
15	経営効率化計画について、丁寧な説明が必要。各費目について、査定内容を反映したものと実績との比較を詳細に示して欲しい。また、修繕費の繰り延べが多いようだが、単純な繰り延べでは安定供給への懸念がある。単価の低減による効率化と時期の繰り延べは違う。各項目について要因別に示して欲しい。27年度の見込みについても詳細を示して欲しい。ユーザー還元の在り方についても検討すべきではないか。	第15回	河野オブ、辰巳委員、梶川委員、南委員、松村委員	今回回答